

発達障害をめぐる 岐阜の現在地とこれから

つながりの視点と未来を考える

発達障害のある人を取り巻く環境は、この10年で大きく変化してきました。学校や家庭、医療機関、大学、就労支援機関、そして企業など、多様な場面で理解が進む一方で、「生きづらさ」を抱えたまま学齢期から成人期へ移行していく若者たちも少なくありません。教育・福祉・地域・社会の連携が求められている今、私たちはどのように“つながり”をつくり、誰もが安心して学び・働き・暮らしていける地域を実現していけるのでしょうか。

本講演会では、医療・教育・行政・現場支援の第一線で活躍してきた専門家を迎え、「発達障害をめぐる岐阜の現在地とこれから」をテーマに考えます。第1部では、いかわクリニック院長・

井川典克先生による基調講演「発達障害とは何か——生きづらさの背景にあるもの」を通じて、発達障害を理解するための視点を深めます。続く第2部シンポジウムでは、「岐阜の発達障害支援のこれまでとこれから ～学齢期から社会へ、切れ目ない支援を実現するために必要な取り組みとは～」をテーマに、岐阜の現状や課題、そして未来への提案について議論します。

発達障害に関わる支援者・教育関係者・保護者・企業の方々はもちろん、当事者・学生の皆さまのご参加も歓迎いたします。ともに未来を描く一日となれば幸いです。

第1部 基調講演

「発達障害とは何か——生きづらさの背景にあるもの」【講師】いかわクリニック 院長 井川 典克 氏

第2部 シンポジウム

「岐阜の発達障害支援のこれまでとこれから
～学齢期から社会へ、切れ目ない支援を実現するために必要な取り組みとは～」

登壇者



井川 典克 氏
いかわクリニック 院長



垣添 忠厚 氏
大垣女子短期大学 教授



加藤 永歳 氏
社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会
法人事務局 次長



堀田 亮 氏
岐阜大学
保健管理センター 准教授



安田 和夫 氏
岐阜聖徳学園大学
教育学部 教授



〈ファシリテーター〉
後藤 千絵
一般社団法人サステナブル・サポート 代表理事

日時

2026年 1/25 日 10:00～12:00(開場9:45～)

会場

じゅうろくプラザ 中会議室2

対象

発達障害に関わる支援者・教育関係者・保護者・企業の方々。
当事者・学生の皆さまのご参加も大歓迎。

申込先

<https://forms.gle/kfQ1AVUdumA4LEfr8>.....>

申込期限

2026年1月16日(金)

シンポジウム終了後に懇親会を予定しております。申込フォーム内にてお知らせください。
詳細はご希望の方に追ってご連絡いたします。

参加費
無料

参加申し込みは
こちら



問い合わせ先:



Sustainable
Support

一般社団法人サステナブル・サポート

TEL 058-216-0520 mail info@sus-sup.org